



## ROM モニタ概要

---

ROMMON は、プラットフォームの電源投入時またはリセット時にハードウェアを初期化するブートローダーです。ROMMON プロンプトから、Cisco IOS XE イメージを手動で起動できます。電源投入またはリセットのたびに、指定された IOS XE イメージを起動する自動ブートオプションもあります。新機能または重大な不具合が解決されると、新しい ROMMON リリースが CCO で利用可能になります。現在の ROMMON バージョンと最新の ROMMON リリースの場所を確認するために、次の項でこれらの詳細を確認できます。

- [ROM モニタ概要, on page 1](#)

## ROM モニタ概要

ROM モニターソフトウェアは、ROMMON、ブートソフトウェア、ブートイメージ、またはブートヘルパーとも呼ばれます。Cisco IOS XE ソフトウェアを使用するルータで配布されますが、ROMMON は、Cisco IOS XE ソフトウェアとは別のプログラムです。通常の起動中に、ROMMON によってルータが初期化され、Cisco IOS XE ソフトウェアに制御が渡されます。

ROMMON モードのルータに端末を接続すると、ROMMON のコマンドラインインターフェイス (CLI) プロンプトが表示されます。

ROMMON モードにアクセスして、次の作業を実行します。

- 次回の起動時に使用する `config-register` 値を指定する
- 有効な IOS XE イメージを起動する
- パスワード回復のために NVRAM 設定と `config-register` 値をバイパスする



---

**Note** Cisco IOS XE ソフトウェアが起動した後、ROMMON は有効ではなくなります。

---

## 環境変数およびコンフィギュレーションレジスタ

2つのプライマリ接続が ROMMON と Cisco IOS XE ソフトウェアの間にあります。ROMMON 環境変数とコンフィギュレーションレジスタです。

ROMMON 環境変数は、Cisco IOS XE ソフトウェアの場所を定義し、それをロードする方法について説明します。ROMMON によってルータが初期化された後、Cisco IOS XE ソフトウェアの検出とロードのために環境変数が使用されます。

コンフィギュレーションレジスタは、ルータの起動方法を制御するソフトウェア設定です。コンフィギュレーションレジスタ設定の主な用途の1つは、ルータを ROMMON モードで開始するか、それとも管理 EXEC モードで開始するかを制御することです。必要に応じて、コンフィギュレーションレジスタは ROMMON モードまたは管理 EXEC モードに設定されます。ROMMON モードを使用する必要がある場合、Cisco IOS XE ソフトウェアプロンプトを使用してコンフィギュレーションレジスタを設定できます。ROMMON モードのメンテナンスが完了したら、Cisco IOS XE ソフトウェアでルータがリブートするように、コンフィギュレーションレジスタを変更します。

## 端末接続での ROMMON モードへのアクセス

ルータが ROMMON モードになっている場合、カードのコンソールポートに直接接続された端末からのみ ROMMON ソフトウェアにアクセスできます。Cisco IOS XE ソフトウェア (EXEC モード) が動作していないため、非管理インターフェイスを利用できません。そのため、すべての Cisco IOS XE ソフトウェアリソースが利用不可になっています。

## ネットワーク管理アクセスおよび ROMMON モード

ROMMON モードは、Cisco IOS XE ソフトウェア内のモードではなく、ルータモードです。ROMMON ソフトウェアと Cisco IOS XE ソフトウェアは、同じルータで動作する2つの別個のプログラムです。常に、ルータはこれらのプログラムの1つを実行していますが、同時に両方を実行することはありません。

ROMMON および Cisco IOS XE ソフトウェアを使用する場合に混乱を招く可能性のある1つの領域は、管理イーサネットインターフェイスの IP 設定を定義する領域です。ほとんどのユーザは、Cisco IOS XE ソフトウェアでの管理イーサネットインターフェイスの設定に慣れていません。ルータが ROMMON モードになっていても、ルータは Cisco IOS XE ソフトウェアを実行していないため、管理イーサネットインターフェイスの設定を使用できません。

ルータが ROMMON モードになっているときに TFTP サーバーなどの他のデバイスにアクセスするには、IP アクセス情報を使って ROMMON 変数を設定する必要があります。

ROMMON と基本的な手順の詳細については、『[Upgrading Field-Programmable Hardware Devices for Cisco 1000 Series ISRs](#)』[英語]を参照してください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。